



平成26年11月6日

各 位

会 社 名 **株式会社 ケーズホールディングス**
 代 表 者 名 代表取締役社長 遠藤 裕之
 (コード番号 8282 東証一部)
 問 合 せ 先 執行役員 高塚 祐二
 社 長 室 長
 TEL 029-226-2794

中期経営計画に関するお知らせ

当社は2019年3月期を最終とする中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画策定の背景

当社及び当社子会社（以下ケーズデンキグループ）は、グループ企業理念『人を中心とした事業構築を図り、当社に関わる人の幸福を図る。事業を通じて人の「わ(和、輪)」を広げ、大きな社会貢献につなげる』のもと、正しいことを確実に実行していく『がんばらない（＝無理をしない）経営』を標榜し、スローガン『キビキビと、お客様に伝わる「本当の親切」を実行しよう』の実現を目指してお客様の立場に立ったサービスを提供するなど、家電専門店としてお客様の利便性を重視した、地域密着の店舗展開、営業活動を行っており2014年10月末日現在において全国に438店の家電販売店「ケーズデンキ」を展開しております。

昨今の家電販売業界におきましては、地デジ化後の映像商品の販売低迷、8%への消費税増税後の消費動向の低迷や更なる増税による影響懸念、少子高齢化で人口減による家電販売市場の縮小などにより、一部に将来を不安視する向きもあります。

このような状況の中で、ケーズデンキグループは家電商品を底堅い買い換え需要が存在する「生活必需品」と位置付け、その需要に対応するため積極的な出店とお客様の立場に立った接客などで「本当の親切」を追求し、ケーズデンキのファンを増やして家電販売市場でのシェア獲得に努めてまいりました。

ケーズデンキグループは今後も同様に積極的な出店とファンづくりに邁進して、家電販売業界での確固たる地位を獲得するため、2019年3月期を最終とする5か年計画を策定いたしました。

2. 中期経営計画の概要

当社は家電専門店として、「生活必需品」である家電商品の需要は今後も底堅く、その需要に対応するとともに未だ「ケーズデンキ」をご利用いただいたことがない皆様に「本当の親切」をご提供するため、2019年3月期を最終とする5年間で日本全国に240店を超える出店を行うことを柱に、シェア獲得を目指して2019年3月期連結売上高1兆円、経常利益率5.2%の目標を掲げました。

3. 連結業績実績と今後の予想・計画

(単位:百万円)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 予想	2017年3月期 計画	2019年3月期 計画
売 上 高	701,198	670,000	808,000	1,000,000
営 業 利 益	23,638	21,300	30,700	43,000
経 常 利 益 (経常利益率)	31,494 (4.5%)	28,800 (4.3%)	38,400 (4.8%)	52,000 (5.2%)

以上